



2026年2月13日

各 位

東京都墨田区太平四丁目1番3号  
株式会社ペッパードサービス  
代表取締役社長CEO 一瀬 健作  
(コード番号: 3053) 東証スタンダード  
問い合わせ先 常務取締役 猿山 博人  
開発本部長 兼 総務本部長  
電話番号 03(3829)3210

## 2025年12月期通期の業績予想値と実績値との差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2025年12月期第通期(2025年1月1日～2025年12月31日)において、2025年8月14日に公表しました2025年12月期通期の業績予想値と実績値に差異が生じましたので、お知らせいたします。

また、2025年12月期第4四半期(2025年10月1日～2025年12月31日)において、下記のとおり特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 2025年12月期通期の業績予想値と実績値の差異について

#### (1) 2025年12月期通期(2025年1月1日～2025年12月31日)の業績予想値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 14,618	百万円 11	百万円 21	百万円 △90	△1円49銭
実績(B)	14,553	42	44	△114	△1円89銭
増減額(B-A)	△65	31	23	△24	
増減率(%)	△0.4	281.8	109.5	—	
(ご参考) 前期実績 (2024年12月期)	13,988	76	103	28	0円49銭

#### (2) 差異の理由

売上高は65百万円下回ったものの、販売価格の適正化や販管費の抑制により、営業利益及び経常利益がそれぞれ31百万円、23百万円上回ることとなりました。しかしながら、収益性の低下した店舗の資産等に対して減損損失として97百万円特別損失に計上したことなどから、当期純利益は24百万円下回ることとなりました。これにより実績は、売上高は14,553百万円、営業利益は42百万円、経常利益は44百万円、当期純利益は△114百万円となりました。

### 2. 特別損失の計上について

当社が運営する収益性の低下した店舗の資産等に対して、2025年12月期第4四半期において減損損失として65百万円特別損失に計上いたしました。

### 3. 業績に与える影響

業績への影響については、本日公表の「2025年12月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に反映しております。

以上